保健体育センター保健課

麻しん（はしか）に注意！

麻しん（はしか）とは？

感染すると約 10 日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れ、2～3 日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。



３つの感染経路

どのように感染するのでしょうか？

★『空気感染』
★『飛沫感染』
★『接触感染』

感染者１人あたり
約 12～18 人にうつす！
※インフルエンザは１人あたり、
約 2-3 人にうつす。

その**感染力は非常に強く**、周囲への感染可能期間は、発症日の１日前から解熱後３日間を経過するまでの期間で、発症前から感染力があります。

麻疹の免疫が不十分な人が感染すると、高い確率で発症します。

治療法は？

残念ながら**治療法はなく**、対症療法が中心です。

３つの感染経路





手洗いやマスクだけでは、麻しん（はしか）を予防することはできません。最も有効な予防方法は、**ワクチン接種**です。

ワクチンを２回接種することで、体に免疫の備えができ、ウイルスを早期に抑え込むことで、発症を防いだり（**発症予防**）、麻しん（はしか）にかかったとしても症状が軽く、肺炎や脳炎といった重い合併症のリスクを下げる（**重症化予防**）ことが知られています。

まずは、罹患歴や母子手帳等でご自身の予防接種歴を確認しましょう！

【参考】
・麻しん（はしか）.厚生労働省・麻疹（はしか）.佐久医師会　教えて！ドクター～こどもの病気とおうちケア～